

市町村名		恩納村					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【中期的検証事業】							
事業名	万座毛周辺活性化施設整備事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ 観光客の受入体制の整備		
担当部署名	建設課	商工観光課	事業実施 年度	平成 24 ~ 令和 2 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	III-1-(1)	
事業内容	<p>沖縄県を訪れる観光客の2割が訪れる万座毛について、本村を代表する観光地であるが、沖縄県全体の入域観光客数は増加しているにも関わらず、当該地を訪れる観光客は減少している状況にある。</p> <p>そのため休憩所や地域の特産品販売所、展望台等の機能を有した観光拠点施設及び駐車場を整備することで更なる来訪観光客増加を図り、本村の主要産業である観光業の振興や地域の活性化を図ることを目的とする。</p>						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		～H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	合計	
	実績報告上の総事業費(最終)	42,848	66,360	627,015	856,494	1,592,717	
	A. 予算現額	46,692	66,360	627,015	856,494	1,596,561	
	B. 執行済額	42,848	66,360	627,015	856,494	1,592,717	
	うち 交付金充当額	33,553	44,098	496,049	645,775	1,219,475	
	執行率(%) (B/A)	91.8%	100.0%	100.0%	100.0%	99.8%	
執行状況の説明	<p>全国的な技術者の不足等の要因から、技術者を確保するための工期の見直しに不測の日数を要したため、年度内の完了が困難となったため繰越した。 関係者と調整し、資材の一部を変更し繰越工期内の執行に努めた。</p>						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	駐車場整備工事の実施(面積:16,744㎡)	目標	実施設計完了	・実施設計完了 ・工事着手	一部完成	工事の実施	供用開始
		実績	実施設計一部完了	・実施設計完了 ・工事着手	一部完成	工事の実施	供用開始
	観光拠点施設の建築及び外構工事の実施(建築面積:1,963㎡)	目標	実施設計完了	関係機関との協議	本体工事	工事の実施	供用開始
		実績	実施設計完了	関係機関との協議	本体工事	工事の実施	供用開始
目標							
実績							
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	駐車場整備工事の実施(面積:16,744㎡)	目標	実施設計、関係機関調整	実施設計完了、工事着手	駐車場工事の実施(約90%)	駐車場工事の実施(残り約50%)	工事の完了
		実績	実施設計、関係機関調整	実施設計完了、工事着手	駐車場工事の実施(約50%)	駐車場工事の実施(残り約50%)	工事の完了
	観光拠点施設の建築及び外構工事の実施(建築面積:1,963㎡)	目標	本体工事実施設計完了	本体工事完了、関係者調整	本体工事の実施(約10%)	本体工事の実施(残り約90%)	工事の完了
		実績	本体工事実施設計一部完了	本体工事完了、関係者調整	駐車場工事の実施(約2%)	本体工事の実施(残り約98%)	工事の完了
目標							
実績							

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況				
	<input checked="" type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		R3年度	○年度	○年度	○年度	R5年度 目標/発現年度
	【R3年度】 ・年間利用者数 1,020,000人以上	目標	10,200,000人				10,200,000人
		実績	238,202人				
		目標					
	実績						
状況説明	【R3年度】 ・年間施設利用者は238,202人と目標を大きく下回った。 【 年度】 ・ 【 年度】 ・						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
【R3年度】 ・施設利用者目標を大きく下回ったことについて、新型コロナウイルス感染症の影響による沖縄観光客の減少、および緊急事態宣言により、4ヶ月間施設を閉鎖したことが要因と考えられる。 【 年度】 ・ 【 年度】 ・			【R3年度】 ・感染防止対策を徹底した安心安全な施設としてPRを図る。 ・施設内で魅力ある事業を展開する。(R3年度より琉装によるフォトサービスを実施) 【 年度】 ・ 【 年度】 ・				
今後の取り組み方針 (関連・同種事業へのフィードバック等)							
【R3年度】 ・ポストコロナ、アフターコロナに向け、外国人観光客への受入として、英語、中国語、繁体語、簡体語のパンフレット作成及びPR活動の強化を図る。 【 年度】 ・ 【 年度】 ・							